



2021年11月22日

【トルコ共和国大使館・文化広報参事官室】
世界初の国際会議「世界夜景サミット in 長崎」にて
スルタンアフメット広場が「世界夜景遺産」に認定
～一般社団法人夜景観光コンベンション・ビューロー主催、
海外10か国の代表が参加～



トルコ共和国・文化広報参事官室は2021年11月19日、観光資源としての夜景観光の魅力や課題の共有を目的とし開催された、一般社団法人夜景観光コンベンション・ビューロー主催の世界初の国際会議「世界夜景サミット in 長崎」に海外10カ国の代表と共に参加しました。同サミットで発表された第1回「世界夜景遺産」でトルコ共和国からはイスタンブールの「スルタンアフメット広場」が認定されました。

スルタンアフメット広場は、イスタンブール旧市街観光の中心とも言える広場で、ヒポドローム、アヤソフィア・モスク、ブルー・モスクの愛称で親しまれるスルタンアフメット・ジャーミイ、そして周辺にはトプカプ宮殿、地下宮殿などの歴史深い見所が集まるトルコを代表するエリアです。アヤソフィアとスルタンアフメット・ジャーミイは、夜になるとライトアップされ、さらに幻想的な美しさを増します。広場には噴水もあり、写真を撮るのもお勧めです。



「世界夜景サミット」は、各国・各都市の観光分野の代表者が集い、国内外における夜景をテーマとした観光資源の情報共有や新たな夜景資源が持つ可能性の追求、観光連携の推進のディスカッションを行う国際会議です。今回のサミットは、枠組みを世界に広げようと各国に呼びかけて開催の運びとなりました。世界初となった今回のサミットでは、この11月にオープンしたばかりの新たなMICEの拠点となる国際会議場「出島メッセ長崎」にて、トルコを含む11の国・地域から観光分野の代表者ら約150人が集まり、「世界夜景遺産」のほか「世界新三大夜景」の認定も行いました。

トルコについて

地中海沿岸に位置し、有名なボスポラス海峡が隔てるアジアとヨーロッパを結ぶトルコは、多様な気候と文化交流の中心地であることにより、何世紀にもわたる多様な文明が反映された歴史、自然や美食を有し、一昨年には約5,000万人の観光客をお迎えしました。文化が交差するこの国は、伝統とモダンが融合した芸術やファッションに大変寛容で、またダイナミックなショッピングとエンターテインメントライフによって世界中から訪れる人々を魅了し続けています。トルコの詳細は公式ウェブサイト (<http://www.tourismturkey.jp/>) または以下のSNSをご覧ください。

Facebook: <https://www.facebook.com/tourismturkiye.jp>

Twitter: https://twitter.com/tour_turkiyejp

Instagram: <https://www.instagram.com/tourismturkiye.jp/>

YouTube: <https://www.youtube.com/channel/UCAULVN0izXG3jrw8UjXv0og>

<本リリースに関するお問い合わせ>

トルコ共和国大使館・文化広報参事官室 広報代理店
アビアレップス株式会社 (広報担当: マーテンズ、安藤)

Eメール: turkey.japan@aviareps.com

電話: 03-3225-0008 Fax: 03-3225-0071